

学位被授与者氏名	譚 成詩 (たん せいし)
論文題目	日本的経営とダイバーシティ・マネジメント
論文審査結果の要旨	<p>ダイバーシティ・マネジメント研究も蓄積があり、日本企業がダイバーシティ・マネジメントについて遅れているという指摘も多くあるが、一見矛盾しそうな日本的経営とダイバーシティ・マネジメントについて、日本的経営はダイバーシティ・マネジメントを取り込みうると主張したものは非常に少なく、本研究の価値は非常に高いと言える。</p> <p>また、ダイバーシティ・マネジメントについても、「多様性」という言葉で一括りにされ、目に見える形で表れてくる「人材の多様性」ばかりに焦点が合わせられるが、ダイバーシティ・マネジメントにおいて実質的に重要なことは「人材の多様性」に基づきながら「意見の多様性」に進むことだということ、またその意見の多様性が活かされるという段階まで進むべきだということが示された本研究は、ダイバーシティ・マネジメントの研究としても独自性がある。</p> <p>審査委員の方々からは、図表の表記・作り方の問題、日本的経営について非日本的経営と対比する必要性、ダイバーシティ・マネジメントとイノベーションの関係性、等についてより一段論文の質を高めるための助言・質問をいただいた。</p> <p>2024年2月16日に、北九州市立大学北方キャンパス3号館3-324教室において審査委員全員出席のもとで、最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士（経済学）として十分な内容であると判定した。</p>